

	卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 保育実践演習 ナンバリング：2601		保育士資格取得のための 必修科目	単位数：2単位 (半期) 演習	担当教員名：小澤俊太郎 担当形態：クラス分け
系 列	総合演習			
教科目	保育実践演習			
授業の到達目標 1. 「音楽」、「映像」、「IT」の歴史を理解し、これからの社会で活用するための力を身につける。 2. 保育の現場で生かせる、映像技術を身につけ、作品を制作することができる。 3. 自分で制作した作品について、説明をし、発表をすることができる。				
授業の概要 1. 「音楽」、「映像」、「情報技術 (IT)」をキーワードに、これらの歴史について理解し、これからの社会でどのように生かしていくかを研究する。 2. 様々な分野からの視点を持ち、学ぶことで保育における新たな音楽の関わりやITの活用について研究し、保育現場で生かすことのできる力を養う。				
授業計画 第1回：オリエンテーション（保育現場でこれから問われる力） 第2回：音楽の歴史を学ぶ 第3回：映像の世界について学ぶ 第4回：ITの歴史を学び、未来について考える 第5回：映像制作の基礎を学ぶ 第6回：映像の撮影と編集作業を学ぶ 第7回：テーマごとに映像を撮影する 第8回：撮影した映像をもとに、編集を行う 第9回：制作した作品の発表を行う 第10回：楽譜作成ソフトの基本操作を学ぶ 第11回：楽譜作成ソフトを使用して、オリジナルの楽譜を作成する 第12回：これまでの学習内容をもとに保育現場での活用を考える 第13回：手遊びの動画の撮影 第14回：手遊びの動画の編集 第15回：制作した映像作品を上映し発表を行う 作品発表 (定期試験：研究発表)			授業時間外の学習 シラバスを事前に確認する (30分) 事前に講義資料を理解する (1時間) 事前に講義資料を理解する (1時間) 事前に講義資料を理解する (1時間) 講義内容の復習 (1時間) 講義内容の復習 (1時間) 制作する作品のテーマ決め (1時間) 編集の仕上げと書き出し (1時間) 発表に向けた準備 (1時間) 各自楽譜を用意しておく (1時間) 制作する楽曲の楽譜の準備 (1時間) 学習内容の復習 (1時間) 手遊びの事前練習 (1時間) 撮影素材の確認と整理 (1時間) 作品の発表に向けた準備 (1時間)	
授業の方法 教員から具体例などの提供を行い、授業を展開していく。そして、学生が中心となり、ディスカッション等を通して、学びを深めていく。また、実際に楽曲の演奏、情報機器の操作、映像制作など実技を通して学んだことを実践する。授業毎に配布するプリントへのコメントに対し、次の授業でフィードバックする。				
テキスト なし (適宜、講義資料を提供する)				
参考書・参考資料等 授業内で紹介する。				
学生に対する評価 制作した作品と発表の質 (50%)。また、活動に意欲的であったか、準備への取り組み方を見て判断する (30%)。授業毎に配布するプリントへのコメントを評価する (20%)。				
履修上の注意 「得意・不得意」は問わないが、音楽、映像、ITに対し「興味・関心」を持ち、自発的な活動ができる学生の履修を期待する。保育の技術を学ぶのではなく、これからの保育における関わり方を学ぶ授業である。				
実務経験の有無	無	実務経験		
実務経験を活かした教育内容				